

平成 22 年 10 月 5 日

『透過型電子顕微鏡観察受託サービス』休止のお知らせ

このたび担当者が産休および育児休暇を取得するため、平成 23 年 1 月からおよそ 1 年間、サービスを休止させていただくこととなりました。

その間の対応（試料作製・観察サービスの受託、機器取り扱いの説明、機械のメンテナンス、電顕を使った実験に関する助言など）につきましては現在検討しておりますので、代わりの者で続行できるサービス、あるいは完全停止となる項目など決まり次第改めて詳細をご連絡申し上げます。

大変ご迷惑をお掛けいたしまして誠に申し訳ございません。

現在の受託サービスの状況としましては、すでに具体的なご相談のあったサンプルおよびお申し込みをいただいている件で予約はいっぱいになっております。誠に恐れ入りますが、今年中に仕上げるスケジュールの受託サービスお申し込みにつきましては終了とさせていただきます。

ただし、短時間で行えるサービスであれば対応可能なものもございますので、お問い合わせください。

また、平成 23 年中に独自で観察や現像を行う予定のある方には、電顕室の使用方法について（機器のトラブル対処、フィルムの購入・充填なども含む）後日お知らせしたいと思いますので、早めにご連絡ください。電顕室使用に際しての不安点などがございましたら併せてお知らせください。

ご利用者の皆さまにはご迷惑をお掛けいたしまして、誠に申し訳ございません。ご不明の点がございましたらお問い合わせください。

（内線）3060 担当：小池
koikeka@hiroshima-u.ac.jp